市民のひろば

まちの声

◆地域の皆様へ

香北町の皆さん、こんにちは。私達は香北中生徒会です。地域の人たちとともに協力し合って頑張っています。

廃品回収に、ご協力ありがとうございました。

十二月十六日の廃品回収には、地域の人に協力してもらいたくさんのリサイクル資源を集めることができました。

私達はこの廃品回収を行うことによって、リサイクル活動、地域とのむすびつきの大切さを学ぶことができました。地域の皆さんが協力してくれるおかげで、約三十六万円の収益がありました。収益金は生徒会活動やクラブ活動の一部補助金として大切に活用していきたいと思います。

今回の廃品回収では、連絡不足な点や回収できてなかった所もあったようで、ご迷惑をおかけしました。今後はもっと手際よくできるようにしていこうと思いますのでよろしくお願いします。

次回の廃品回収は平成二十年五月を予定しています。

今後も生徒会長を先頭にして頑張りますので、よろしくお願いします。

（香北中学校生徒会）

作：山﨑茉紀・宗石真奈
（山田高校マンガ部）

伝言板

◆第７回『ドイツ国際平和村を支援する会』チャリティコンサート

戦争や内乱で傷ついた子どもたちを治療し、平和教育を施して、母国へ返す活動を続けているボランティア団体が『ドイツ国際平和村』です。その活動を支援するチャリティコンサートを開催します。皆さまの義捐金と会員の募金活動で、いわれなく傷ついた子達を助けてあげたい。ご協力をお願いします。

【日時】３月23日（日）13時30分～
【場所】保健福祉センター香北（※入場無料）
【出演】土佐の高知のスティールパンズ、豆電球ほか
【主催】ドイツ国際平和村を支援する会
【共催】土佐山田ライオンズクラブ
【問い合わせ先】
☎59－3393（山中千代）

◆一年一度のお花見シーズン

春になると市内各地で薄紅色の桜が咲きほこります。市内にはたくさんのお花見スポットがあります。お弁当を持って出かけてみませんか。

次の２つの公園では、夜桜見物を楽しんでもらえるよう今年もぼんぼりを点灯します。

●八王子公園（土佐山田町）
・期間＝３月22日（土）～４月13日（日）
●鏡野公園
・期間＝３月24日（月）～４月13日（日）
※開花状況により変更することがあります。

【問い合わせ先】
香美市商工会
☎53－4111

香・美・人⑩
小松春重さん（87歳）
（香北町美良布）

今回は香北町で約七十年間竹細工を作りつづけている小松春重さんにお話をお伺いしました。

◆竹細工は一生の趣味

小松さんが竹細工と出会ったのは十五歳の時でした。小学校を卒業後、家の手伝いをしていたとき、小松さんのおじいさんが、竹を使ってかごを作っていたのを見て興味を持ったのが始まりだったそうです。

その後は、仕事をしていた時にはその合間をぬって、退職後の現在は毎日何時間も竹細工づくりにいそしまれ、一年間を通してみても、まったく竹に触らない日が四～五日あるくらいだとか。

小松さんは七十年間ひたすら竹細工を作りつづけられています。

作品づくりに必要な竹は、物部町にいる娘婿さんが採ってきてくれるそうです。竹細工に最も適しているのは三～四年目の竹だそうですが、「最近は良い竹が少なくなった。猪や鹿が食べてしまう」と話していました。

一つの作品を作り上げるのに要するのは四日から一週間ほど。作るものは実用的な日用品が主で、農業用のかごや買い物かご、帽子など種類はさまざまです。「竹で作ったものはプラスチックなどとは違い、使えなくなっても土に戻せるき環境に良い。それに、使えば使うほど、味わいが出てくる」とうれしそうに話された小松さん。そんな小松さんの作品は、県の竹製品品評会で、知事賞や優秀賞などを受賞されています。

昔はみんな自分で作って使っていた竹細工も、今は作れる人も少なくなりました。そんな中でも小松さんの竹かごをと農家の人から注文があるそうです。また、近所の人や親しくなった人にも竹かごなどを配っていらっしゃるとのこと。部屋にもたくさんの作品があふれていました。そんな竹に囲まれた毎日を送る小松さんは「元気でいられるうちは作りつづけたい」とこれからの目標を語ってくださいました。

ただいま留学中⑩
宋紅彬（ソン・ホンビン）
（中国）

高知工科大学大学院博士課程三年の宋紅彬です。月日の経つのは早いものです。二〇〇五年四月に中国から土佐山田町に来て、まもなく三年になります。この三年間にいろいろな活動に参加して、日本の文化や習慣を深く勉強することができました。香美市で美しい風物の町に暮らし、いろいろ伝統的な行事を体験できました。

夏に行う「土佐山田まつり」はとても好きです。祭りの日、茶道の先生に綺麗な着物を貸していただき、着物の着方を教えていただきました。着物姿でどきどきしながら、祭りに参加しました。子どもやおばあさんたちが元気で踊るのを見て感心しました。また祭りで心まで響く日本の伝統太鼓を初めて聴き、感動せずにはいられませんでした。激しく巨大な太鼓を叩く鼓手たちからの力は、太鼓の音を通して私に伝わってくるような感じがしました。

山田高校の運動会にも参加しました。運動会の雰囲気が面白くて大好きです。

また、日曜市ではいつも優しいおじいさんたちから「おまけ」をいただいて、本当にありがとうございます。

この三年間、香美市の皆さんのお陰で楽しく過ごしました。心から感謝しています。卒業した後、どこに行っても香美市で過ごした月日を忘れずに、皆さんの幸せを祈ります。

地域安全ニュースかみ No.24

～みんなでつくろう安心のまち～　香美地区地域安全協会　(☎・FAX 53-1855)

『無料!?』ほど高いものはありません!

１月後半に物部町・香北町で、日用品を無料で配付し、民家を強引に借りて客を呼び寄せ、最終的には高額な布団を契約させる**"催眠商法"が発生**しました。

《今回の催眠商法の手口》

【第1段階】　電子レンジで使用する容器などの日用品を無料で配付する。

↓

【第2段階】　「今度、ディスカウントショップを他の地域（今回の場合は山田）で開く予定で商品を持ってきているので、見に来てほしい」などと誘う。

↓

【第3段階】　人が集まったところで話を始めるが、人を『誉めたり』、ときには『けなしたり』するなど、話術をたくみに使いこなして無料の物を配付し、機会をうかがって契約書にサインをするよううながしてくる。（所要時間約２時間）

「自分の意志だけで買い物をすることができる人」
「自分のお金で買い物ができる人」など第三者に相談させないような言い方をしてきます！

《対応策》

・無料で物がもらえると思って会場に行かない！
・しつこく誘われても、毅然と断る！
・帰ってくれずに困ったら、知人等に電話する！

《相談先》

・悪質商法110番（☎088-824-4000）
・消費生活センター（☎088-824-0999）
・香美警察署（☎52-0110）

またも発生!架空請求詐欺

今年に入ってから、香美署管内では、「架空請求詐欺のハガキが送られてきた」と、５件を超える相談が寄せられました。昨年に続き、このような相談が依然後を絶ちません。

身に覚えのない請求は無視すること、また、相手の電話番号には電話をしないなど、くれぐれも慌てて支払うことのないようにご注意ください！

じんざん保育園で不審者対応訓練

『110番の日』の1月10日、じんざん保育園で不審者対応訓練を実施しました。「園内に不審者が侵入した」と想定し、園児達とともに不審者から逃げる訓練、警察へ通報する訓練などを行いました。

訓練終了後、園児達は大喜びでパトカーを見学し、おまわりさんと一緒に記念撮影をしました。